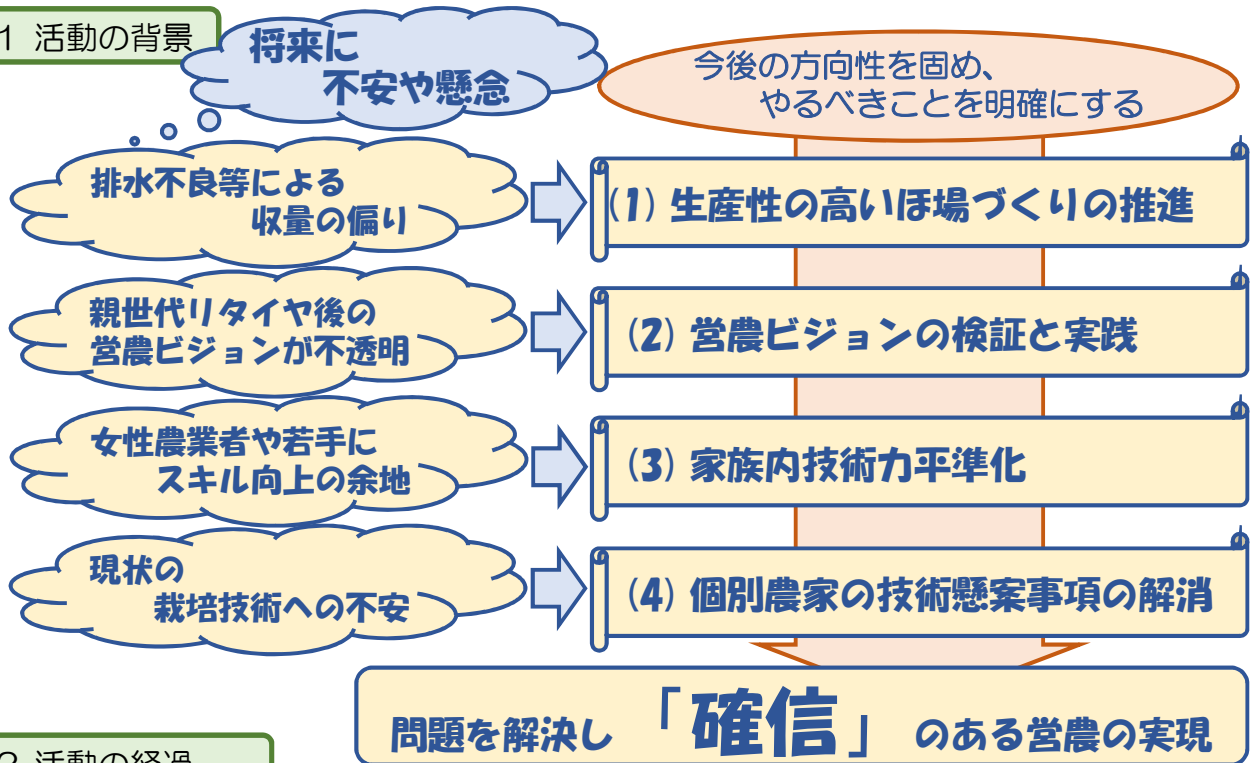




富良野市南部に位置する老節布北進地区は、標高300～320mの丘陵地で、麦類等の畑作物、たまねぎ等の露地野菜、メロン・ミニトマトが栽培されている。世代交代が進む中、将来の方向性を定め、迷いのない確信ある営農の実現を目指し、活動を行った。

1 活動の背景



2 活動の経過

(1) 生産性の高いほ場づくりの推進

- 将来的には何でも作れるほ場を目標に、現在の課題を明確にするために実施。
 - ・共同で、ほ場の土壌物理性調査・断面調査・生育調査等を行った。
 - ・調査結果をマップ化し、地域共通の課題について確認した。

(2) 営農ビジョンの検証と実践

- 将来の方向性を明らかにすることを目標に、検討を開始。
 - ・営農ビジョンの作成意向を調査し、希望する対象と将来の営農ビジョンについて検討を行った。

(3) 家族内技術力平準化

- 家庭内で情報共有することで、技術格差をなくすことを目的に活動。
 - ・婦人会と懇談を行い、テーマや要望を確認。
 - ・夏期研修会では地場産野菜の加工研修と農作業着についての情報提供を行った。
 - ・視察研修では、農業試験場や卸売市場を見学した。

(4) 個別農家の技術懸案事項の解消

- 個々の懸案事項を解消し、結果を地域内共有することを目的に実施。
 - ・共通的な3課題を中心に、解消に向けた調査や講習会等を行った。

3 成果の具体的内容

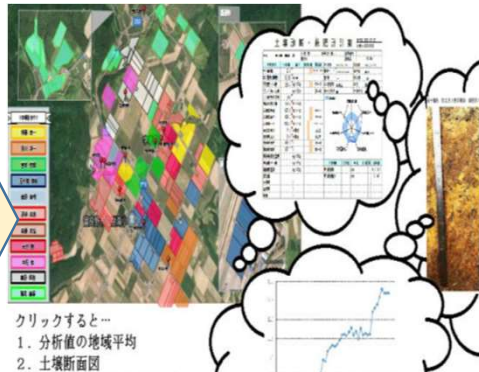
(1) 生産性の高いほ場づくりの推進



断面調査



生育調査



クリックすると…
1. 分析値の地域平均
2. 土壌断面図

改善の方向性を把握し、
意見交換が行われた。

(2) 営農ビジョンの検証と実践



今後の検討

農家の数	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2029年	2030年
全戸	460	500	510	520	530	540	550	560	570	580	590	600
営農継続	440	480	490	500	510	520	530	540	550	560	570	580
新規就農	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
廃業	18	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20
合計	460	500	510	520	530	540	550	560	570	580	590	600
増減率	-	8.7%	2.0%	1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	1.8%	1.8%	1.8%	1.7%	1.7%
増減率(継続)	-	4.5%	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%	2.1%	2.0%	2.0%	2.0%	1.9%	1.9%
増減率(新規)	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
増減率(廃業)	-	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
増減率(合計)	-	8.7%	2.0%	1.9%	1.9%	1.9%	1.9%	1.8%	1.8%	1.8%	1.7%	1.7%

2戸で、今後の営農
ビジョンが検討された。

(3) 家族内技術力平準化



懇談会



加工研修



情報提供

技術習得意欲が向上し、家庭内での情報共有が進んだ



花・野菜視察研修



卸売市場視察研修



個別巡回

(4) 個別農家の技術懸案事項の解消



たまねぎ講習会

施肥法は地域内で共有されたが、
新たな課題が見つかった。

基本技術が再確認され
地域内で情報共有が進んだ



秋まき小麦講習会

4 今後の対応

- ・調査を継続しつつ、マップを用いて、改善対策を試行する。
- ・営農シミュレーションの実施を働きかける。
- ・研修で得られた情報の家族内での情報共有を促し、技術習得意欲の向上を図る。
- ・たまねぎの課題について、土壌改良改善対策の確認を行う。
- ・秋まき小麦は、基本技術の実践を図り、地域に適した栽培法の実証を行う。